

第1章 総則

第1条 この規定は電子情報通信学会、定款第6条ホ項に基づく電子工学および情報通信に関する学術または関連事業に関し、リコンフィギャラブルシステム研究専門委員会が行う表彰について定める。

第2条 表彰の種類は優秀リコンフィギャラブルシステム論文賞
および研究会優秀講演賞とする。

第2章 優秀リコンフィギャラブルシステム論文賞

第3条 1. 優秀リコンフィギャラブルシステム論文賞は、情報・システムソサイエティの英文/和文論文誌において企画されるリコンフィギャラブルシステム特集 (Special Section on Reconfigurable Systems) に掲載された論文, および, その他に電子情報通信学会正会員ならびに学生会員 (以下、本会員および本学生会員) の発表する国内外の論文誌および国際会議に発表された論文の内、特に優秀な論文を掲載した者を表彰する。

2. 表彰件数は毎年数件とする。

3. 賞状と1万円程度の盾を付与する。

4. 受賞対象者は表彰時に本正会員もしくは本学生会員とする。

第3章 研究会優秀講演賞

第4条 1. 研究会優秀講演賞は、毎年4月2日から翌年4月1日までに開催された、本研究会が主催する第1種研究会において一般講演を行った者のうち、開催年度末の4月1日において33歳未満または企業に在籍する、優秀な講演を行った者を表彰する。

2. 表彰件数は年間を通じ発表件数の10%未満件とする。

3. 賞状を付与する。

4. 受賞対象者は表彰時に本正会員もしくは本学生会員とする。

第4章 選考方法

第5条 優秀リコンフィギャラブルシステム論文賞の表彰選考は以下に定めるところにする。

1. 直近の情報・システムサイエティの英文/和文論文誌において企画されるリコンフィギャラブルシステム特集 (Special Section on Reconfigurable Systems) の編集委員会により、編集委員会で評価が高かった優秀論文の上位 10%未満を本研究専門委員会に推薦できる
2. 本正会員もしくは本学生会員が著者である国内外に発表された論文の内、その業績が顕著である論文を、本正会員が本専門委員会に所定のフォーマットを用いて自薦他薦できる。なお、本項目により推薦される論文は論文の発表された時期を問わない。
3. 過去に情報・システムサイエティ論文賞を受けた論文は表彰対象外とする。
4. 専門委員長は、推薦された論文をメールにより専門委員に公示する。専門委員は 1 人 2 票を持ち、論文に対してメールにより投票を行う。投票については専門委員長が管理し、投票期間を定め、集計を行う。専門委員長には投票権はないが、得票数が同数で決着が付かない場合のみ投票を行う。
5. 専門委員長は、受賞者が決定したら速やかに専門委員および本人に通知する。

第 6 条 研究会優秀講演賞の表彰選考は以下に定めるところにする。

1. 座長および専門委員は 1 人 2 票を持ち、配布された投票用紙を用いて投票する。
2. 投票は若手講演者、企業講演者それぞれに対し行う。
3. 投票を公平に行うため、著者が自分の論文に投票することを禁止する。
4. 審査対象研究会の終了後、専門委員長は高得点順に 3 位までの発表をメールにより専門委員に公示する。専門委員は 1 人 2 票を持ち、発表（または論文）に対してメールにより投票を行う。投票については専門委員長が管理し、投票期間を定め、集計を行う。専門委員長には投票権はないが、得票数が同数で決着が付かない場合のみ投票を行う。
3. 専門委員長は、受賞者が決定したら速やかに専門委員および本人に通知する。

付則

1. 本規定の改定は研究専門委員会の承認を得るものとする。
2. 本規定はリコンフィギャラブルシステム研究専門委員会の Web サイトで公開するものとする。
3. 本表彰規定は平成 26 年 6 月研究会より施行する。

以上

優秀リコンフィギャラブルシステム論文賞 推薦フォーム

以下の論文は、本分野において顕著な業績を残している論文であると考えられることから、優秀リコンフィギャラブルシステム論文賞に推薦いたします。

論文題目	
著者	
ページ数	
雑誌名／会議名	
発表年月日	

推薦人	
氏名	
所属	
連絡先(電話)	
連絡先(電子メール)	
推薦論文との関係 (該当に☑すること)	<input type="checkbox"/> 著者(自薦)、 <input type="checkbox"/> 著者と同じ研究グループ、 <input type="checkbox"/> 著者と同じ組織、 <input type="checkbox"/> その他()
推薦理由	

同分野の研究者として本推薦が適切であることを承認し、また本推薦に関する説明が必要な際には、電子情報通信学会リコンフィギャラブルシステム研究専門委員会に本推薦の根拠を明瞭に説明することに同意します。

保証人 1	
名前	
所属	
連絡先(電話)	
連絡先(電子メール)	

保証人 2	
名前	
所属	
連絡先(電話)	
連絡先(電子メール)	

※保証人となる者は、推薦される論文の著者および同じ研究グループであってはならない。また、推薦される論文の内容を熟知しており、正しく評価できる人物であることが客観的にも認められることが望ましい。また、本推薦において必要とする保証人の人数は2名以上とする。